

食育だより 4月号



令和7年4月7日

練馬区立豊玉第二中学校

ご入学、ご進級おめでとうございます。学校給食は「生きた教材」と呼ばれています。生きた教材となるよう、今年度も様々な給食を出していきたいと思えます。また、安全や衛生に配慮しながら、心を込めておいしい給食作りに努めてまいります。1年間、よろしくお願いいたします。

○生きた教材のポイントとは…？○

給食を生きた教材として活用するためには「食育の視点」と呼ばれるポイントが6つあります。今回はこの6つを紹介したいと思います。給食では栄養バランス等だけではなく、この食育の視点も含めて献立作成を行っています。ご家庭でも食を通じた心身の健康と成長ができるよう、ご協力よろしくお願いいたします。

食事の重要性 おいしいね 食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する。	心身の健康 健康！ 心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら管理していく能力を身に付ける。	食品を選択する能力 正しい知識・情報に基づいて、食品の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける。
感謝の心 食べ物を大事にし、食料の生産等に関わる人々へ感謝する心をもつ。	社会性 食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける。	食文化 各地域の産物、食文化や食に関わる歴史等を理解し、尊重する心をもつ。

○食器の置き方を確認しよう○

昨年度から声掛けをしてきた食器の置き方を確認したいと思います。1年生は小学校でちゃんとした置き方で食事をできていましたか？2、3年生は食器の位置を忘れずに置けていますか？2、3年生は少し意識が薄くなってきているように感じます。食器の置き方も大切なマナーの1つです。正しい位置に置くよう、意識してほしいと思えます。

